

令和 5 年 12月14日

各 位

理事（産学連携担当）、
青葉山ユニバース運営委員会委員長
植田 拓郎

青葉山ユニバースへの入居者の公募について

現在、青葉山新キャンパスに整備中の青葉山ユニバースの使用について、下記により公募いたしますので、入居をご希望の際は、別添の「青葉山ユニバース使用申請書」に関係書類を添付のうえ、令和6年1月10日（水）16時までに産学連携部特定事業戦略室宛にご提出くださいますようお願いいたします。

記

1. 青葉山ユニバースのコンセプト

青葉山ユニバースは、本学が世界的な強みを有する半導体分野における地域中核企業との協力、本学に所在する大型研究施設との連携を含めた企業との共創、並びにスタートアップの支援を産学官金による連携体制を構築し展開することで異次元のオープンイノベーションを推進し、東北地域の新産業創出と活性化を促進することを目的とした研究棟です。

具体的には、学内外から公募により選定された研究プロジェクトを青葉山ユニバース内に用意したレンタルラボ・レンタルオフィス（以下「レンタルラボ等」という。）を使用し、青葉山ユニバース内での交流会の開催や交流ラウンジ及び共創スペースでの日常的な交流等を契機として、本学研究者、大学発スタートアップを含む国内外の企業、研究機関等が結集した国際オープンイノベーション拠点としての発展を目指します。

2. 青葉山ユニバース施設の概要

場 所：青葉山新キャンパス地区（NanoTerasuの西隣です。）
工 期：令和 6 年 2 月末竣工予定（令和 6 年 4 月供用開始予定）
延床面積：4,041 m²
構 造：RC造 4 階建

※建物の位置、面積等の詳細については、別紙1「青葉山ユニバース建物概要」参照。

3. 公募対象スペース

今回公募するスペースは、別紙2「青葉山ユニバースレンタルラボ等公募箇所一覧」及び別紙3「青葉山ユニバース全体平面図」にてご確認ください。

なお、レンタルラボ等の使用に当たっては、別紙4「東北大学青葉山ユニバースレンタルラボ等使用内規」及び今後制定予定の関連規則を遵守していただくことは基より、安全衛生に十分に配慮して使用いただくことになります。

4. 審査

入居者の決定については、「青葉山ユニバース使用に係る審査方針について」に基づき、所定の委員会にて審査の上、決定します。

5. 使用料金

レンタルラボ等の使用料金については、別紙4「東北大学青葉山ユニバースレンタルラボ等使用内規」に定めるとおり負担願います。

また、光熱水費等付帯料金は、別途実費負担となります。

本件連絡先

産学連携部特定事業戦略室（関谷）

TEL：022-217-6044

E-mail：kyoso-senryaku@grp.tohoku.ac.jp